

# ピンクシャツデー

～いじめのない世界をめざそう～

私たち YMCA では、2020 年 2 月 26 日（水）を ピンクシャツデー とし、ピンクのシャツや小物を身に着けるという取り組みをします。奈良 YMCA でも 2 月 26 日（水）～3 月 4 日（水）まで『ピンクシャツウィーク』として実施いたします！みんなも、ピンク色の物を着用し、お友達同士や、リーダー達と一緒に『いじめ』に対する思い発信して下さい。みんなの想いを奈良 YMCA の Facebook に投稿致します。詳しい方法は、下記の通りです。

「いじめ」のない社会をめざすまでの道のりは簡単ではないかもしれませんが、しかし、社会全体がいじめに対して高い意識を持ち、いじめの被害者と加害者以外の立場にいる人が「傍観者」にならないことが、いじめられている子どもを救うことになる...と私たちは考えます。公平で平和な世界の実現を目指すために、私たちはその第一歩を踏み出します。これをきっかけに、いじめについて一緒に考えてみましょう。

## [ 記 ]

①ピンクシャツキャンペーン期間にピンク色の物を着用してきて下さい。

（服や、マフラー、手袋など）

②いじめに対する想いを発信して下さい。

（リーダーが写真や動画を撮影致します。お友達と一緒にでも OK です。）

③撮影した写真・動画を奈良 YMCA の Facebook に投稿致します。

※詳しくは、各クラスのリーダーにお問い合わせ下さい。



「ピンクシャツデー」は、2007 年、カナダの学生 2 人から始まったいじめ反対運動です。

ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩 2 人が 50 枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に着けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。このエピソードは SNS 等で世界中に広まり、今では 70 カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。カナダで最初にこの出来事があった日が、2 月の最終水曜日でした。それ以降、2 月の最終水曜日に私たちもいじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す 1 日としています。

～日本 YMCA 同盟ホームページより掲載～

### ●日本 YMCA 同盟ピンクシャツデー情報（以下ご参照ください）

URL : <https://www.ymcajapan.org/campaign/pinkshirtday/>

QRコード →



奈良 YMCA

総主事 三枝 隆

事業本部長 上地 信親

後援：文部科学省